

# 彙報（令和元〔平成三十一〕年度）

## 〔委員会〕

書陵部委員会 令和二年三月四日開催（於書陵部南会議室）

委嘱委員（令和元年度）

白石太一郎（大阪府立近つ飛鳥博物館名誉館長）

宇野茂彦（中央大学名誉教授）

五味文彦（東京大学名誉教授）

今西祐一郎（九州大学名誉教授）

佐藤 信（大学共同利用機関法人人間文化研究機構理事）

藤原克己（武蔵野大学特任教授）

## 〔図書課関係〕

### 一 収書

（一）購入図書

（二）寄贈図書

（三）雑件取得図書

### 二 調査・整理

（一）桂宮本

（二）有栖川宮本

（三）閑院宮本

（四）九条家本

（五）木戸家本

（六）内匠寮本

（七）新収本

（八）書陵部本蔵書印

### 三 出版

（一）『コロタイプ複製 伏見院宸記 卷二』一巻・解説一冊

三月六日刊行（便利堂製作） 七〇部

（二）『図書寮叢刊 九条家本紙背文書集 中右記部類外』三月六日刊行

二八五部（一五五部 菊葉文化協会製作 明治書院市販）

（三）『書陵部紀要 第七十一号』・『同 陵墓篇』各一冊 三月六日刊行

九五〇部（『陵墓篇』一二五〇部）

### 四 複本作成

七〇〇点

五八点

四点

四三点

一四五点

五二四点

八〇点



〔編修課関係〕

一 実録編修室

香淳皇后実録編修

(一) 編修概要

当課では香淳皇后実録の編修事業を平成二十年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。本事業の終了は令和六年度であり、令和元年度は第十二年目に当たる。なお、併せて皇族実録の編修を続行している。

(二) 調査

〔都内〕 国立国会図書館、学習院アーカイブズ、学習院大学史料館ほか

〔都外〕 掛川市立大東図書館、皇學館大学附属図書館、神宮文庫、穂久

邇文庫、和歌山県立文書館、鍋島報效会徴古館、柳川古文書館、

福岡市博物館

(三) 受入図書・資料

・ 刊本

七六冊

・ DVD・CD

四件

二 皇室制度調査室

皇室制度史料編修

(一) 編修概要

当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和五十二年度より開始し、現在は第四次編修事業（儀制編立太子、践祚・即位、大嘗祭）を遂行している。本事業は十六ヶ年計画で、令和十年度に終了する予定である。令和元年度は、『皇室制度史料 儀制 践祚・即位一』（宮内庁、令和二年三月二十七日）を刊行した。

(二) 調査

〔都内〕 東京大学史料編纂所、国立公文書館ほか

〔都外〕 京都御所東山御文庫、陽明文庫、京都大学附属図書館、京都大

学総合博物館、四天王寺大学図書館、仁和寺、国立歴史民俗博

物館

(三) 受入図書・資料

・ 刊本

七三冊

・ 紙焼写真

二〇件

・ CD

二件

〔新収本目録〕

平成三十一年四月から令和二年三月まで、当部において整理した和漢図書  
を収録。本紀要七十一号収書目録に続くものである。

	作者部類	冊数	函	号	有栖
	二二三 史伝				
	作者部類 一名勅撰作者部類				七冊
	賀茂季鷹写（有栖）				五一九六
	和歌 連歌				
	二二一 御集				
	光格天皇宸翰和歌御懷紙	寛政四・二	附包紙（二枚）		一通 閑
	遠山春曙				三〇八八
	光格天皇宸翰和歌御懷紙	天明八・二	千世もへむ		一通 閑
	附 御書状（一通）包紙（一枚）付札（二枚）				天明八（閑）
	後桜町天皇宸翰和歌御懷紙	天明三・二	すみの江や		一通 閑
	附包紙（二枚）付札（一枚）				天明三（閑）
	二二三 家集				
	頓阿句題百首 釈頓阿詠	江戸期写（桂）			一卷 桂
	二二四 撰集・御会				
	釈教和歌拔書等	天文二・三条西実隆	文明二・三・同一四	後土御門天皇他	一綴 桂
	智仁親王御筆等（桂）				三〇二一
	福子内親王御詠草	附包紙（一枚）			一通 桂
	御筆（桂）				三〇三六
	百人一首御講釈聞書下	寛文元	後水尾法皇御講釈		一冊 有栖
	江戸後期写（有栖）				五一九五
	二二五 歌合				
	内裏歌合 建保五・一一・四（有欠）	一名冬題歌合			一卷 四〇七
	順徳天皇他	延慶三・一一・二写			一五
	二二八 連歌集・和漢・漢和聯句				
	春夢草 付句・発句集（有欠）	附極札（一枚包紙付）			
	宗教				
	神祇				
	一〇八 神事（祭典・奉幣・記録・祭文）				
	石清水賀茂臨時祭諸役書上	文化二・安政三	同五作		九通 九
	石清水賀茂臨時祭列書	安政五・万延元・文久元作			三点 九
	文化度 興賀茂臨時祭次第	附包紙（一枚）			一冊 九
	文化二一作				一六九四
	禁裏毎朝御拝次第等	附包紙（二枚）			一通 九
	慶長一四・一〇・一五	九条幸家写他			一〇一〇二
	内侍所臨時御神楽散状	安政三	万延元		五通 九
	広橋胤保他作				一六九七
	仏教				
	一一三 史伝				
	親鸞聖人絵伝詞書上（有欠）	附包紙（二枚）			
	釈宗昭撰	智仁親王御筆（桂）			一六枚 桂
	文学				
	日本文学				

二二二 文集	肖柏詠	室町後期写（閑）	一帖	閑	一〇〇一		
中院素然を悼める文 附包紙（二枚）	智仁親王御撰	江戸初期写（桂）	一通	桂	三〇三五		
二二三 物語・説話集	源氏物語絵詞下書 桐壺他 附包紙（二枚）	元和七 智仁親王御筆（桂）	六枚	桂	三〇一五		
中国文学	二六二 詩集・詞曲	禁裏御当座詩稿等	寛永四年他 釈頭暲等	原本（桂）	一綴	桂	三〇二二
芸術	書画	三二五 画譜	俊成定家克孝像 附包紙（二枚）	嘉吉元年（二条兼良原著賛） 智忠親王御筆（桂）	一枚	桂	三〇三四
三二七 法帖・拓本・書譜・書札	古歌色紙 素性法師 附包紙（二枚）	室町末期写（桂）	一枚	桂	三〇一八		
古歌色紙形 附包紙（二枚）	家仁親王御筆等（桂）	一四枚	桂	三〇二五			
古歌色紙形 附包紙（二枚）	智仁親王御筆（桂）	三八枚	桂	三〇二〇			
三十六歌仙歌合色紙形 附包紙（二枚）	寛文四 穩仁親王御筆等（桂）	三六枚	桂	三〇一九			
三十六歌仙色紙形下書 附附札（二枚）	智忠親王御筆	三十六枚	桂	三〇二四			
三十六歌仙和歌色紙形左方 附包紙（一枚）	智仁親王御筆	一綴	桂	三〇一四			
三十六人歌仙曼殊院宮御下書之写 附包紙（二枚）	元和二 智仁親王御筆（桂）	三六枚	桂	三〇一七			
宗祇像讚 附包紙（二枚）	元和三、四 智仁親王御筆 寛永一五 智忠親王御筆等（桂）	一枚	桂	三〇二三			
断簡雑々 和漢朗詠集他 附包紙（一枚）	江戸初期写（桂）	五枚	桂	三〇二六			
続懷紙書様等 附包紙（二枚）	江戸期写（桂）	三通	桂	三〇三三			
音楽	三二〇 概説・雑書	御神楽小辛櫃之事 附包紙（二枚）	安政四 綾小路有長・大原重徳注進	原本（九）	九通	九	一六九五
歴史及伝記	日本史	四一〇 概説・雑書	御即位灌頂秘書雑々入袋	九条尚忠作 嘉永元・三・二八 九条尚忠記（九）	二枚	九	一六九三
四一五 記録	後慈眼院殿御記抄出	九条尚経記 寛永二〇・七・一五 九条道房写（九）	一卷	九	四〇九四		
四一六 古文書							

桂宮池尻共孝同栄房書狀	自筆原本（桂）	一冊	F 四	二四八					
桂宮梅園実清等書狀 一〜三	自筆原本（桂）	三冊	F 四	二四二					
梅園実清・梅園久季・梅園実繩	自筆原本（桂）	三冊	F 四	二四二					
桂宮正親町実連等書狀	自筆原本（桂）	一冊	F 四	二四五					
正親町実連・正親町三条実有	自筆原本（桂）	一冊	F 四	二四五					
織仁親王美仁親王御猶子関係文書 附 外包紙（二枚） 内 包紙（四枚）	自筆原本（桂）	一冊	F 四	二四五					
宝曆一二 家仁親王・職仁親王・典仁親王・広橋兼胤	原本（桂）	五通	桂	三〇二八					
桂宮風早実種同実積書狀	自筆原本（桂）	一冊	F 四	二四三					
木戸家北沢正誠自筆書狀（諸家尺牘類内）	自筆（木）	二通	F 一	一五四					
明治二・同五	自筆（木）	二通	F 一	一五四					
木戸家北白川宮能久親王御筆書狀（諸家尺牘類内）	御筆（木）	一通	F 一	一五五					
明治期	御筆（木）	一通	F 一	一五五					
木戸家木梨信一自筆書狀（諸家尺牘類内）	自筆（木）	二五通	F 一	一五六					
江戸末期〜明治期	自筆（木）	二五通	F 一	一五六					
木戸家木梨精一郎自筆書狀（諸家尺牘類内）	自筆（木）	一通	F 一	一五七					
明治三	自筆（木）	一通	F 一	一五七					
若宮禁裏 御猶子 禁裏御拝領之御目録并日時勘文 附 包紙（二枚）	原本（桂）	三通	桂	三〇一〇					
宝永五・享保一八	原本（桂）	三通	桂	三〇一〇					
禁裏小番父名 正長元年	室町末期写（桂）	一枚	桂	三〇三〇					
木戸家九鬼隆一自筆書狀（諸家尺牘類内）	自筆（木）	四通	F 一	一五八					
明治九・同一〇	自筆（木）	四通	F 一	一五八					
木戸家日下義雄自筆書狀（諸家尺牘類内）	自筆（木）	三通	F 一	一七一					
明治期	自筆（木）	三通	F 一	一七一					
木戸家日柳燕石自筆詩稿等（諸家尺牘類内）	自筆（木）	五通	F 一	一五九					
明治五・同九	自筆（木）	五通	F 一	一五九					
木戸家宮内省通知（諸家尺牘類内）	自筆（木）	一通	F 一	一六〇					
明治期カ	自筆（木）	一通	F 一	一六〇					
木戸家宮内省通知（諸家尺牘類内）	自筆（木）	一通	F 一	一六一					
明治九 宮内省	自筆（木）	一通	F 一	一六一					
木戸家国貞廉平自筆書狀（諸家尺牘類内）	自筆（木）	六通	F 一	一六二					
木戸家国貞廉平自筆書狀（諸家尺牘類内）	自筆（木）	六通	F 一	一六二					
江戸末期〜明治期	自筆（木）	六通	F 一	一六二					
木戸家国重正文自筆書狀（諸家尺牘類内）	自筆（木）	四通	F 一	一六三					
江戸末期カ	自筆（木）	四通	F 一	一六三					
木戸家国司純行カ自筆書狀（諸家尺牘類内）	自筆（木）	一通	F 一	一六五					
明治五	自筆（木）	一通	F 一	一六五					
木戸家国司仙吉自筆書狀（諸家尺牘類内）	自筆（木）	一通	F 一	一六四					
明治八	自筆（木）	一通	F 一	一六四					
木戸家久保田作右衛門等自筆書狀（諸家尺牘類内）	自筆（木）	一通	F 一	一六八					
慶応二	自筆（木）	一通	F 一	一六八					
木戸家久保断三自筆書狀（諸家尺牘類内）	自筆（木）	一通	F 一	一七〇					
明治七	自筆（木）	一通	F 一	一七〇					
木戸家久保断三自筆書狀（諸家尺牘類内）	自筆（木）	一通	F 一	一六九					
江戸末期〜明治期	自筆（木）	一通	F 一	一六九					
木戸家久保秀景自筆書狀（諸家尺牘類内）	自筆（木）	三通	F 一	一七一					
明治期	自筆（木）	三通	F 一	一七一					

文書家熊谷伊和雄自筆書狀 <small>（諸家尺牘類内）</small>	慶応元カ	自筆（木）	一通	F一	一七二	明治七〜同一〇	自筆（木）	九通	F一	一八三
文書家熊谷小伝右衛門自筆書狀 <small>（諸家尺牘類内）</small>	明治期カ	自筆（木）	一通	F一	一七三	江戸末期カ	自筆（木）	二通	F一	一八四
文書家熊谷直旁自筆書狀 <small>（諸家尺牘類内）</small>	明治元	自筆（木）	一通	F一	一七四	明治期	自筆（木）	九通	F一	一八五
文書家熊野九郎自筆書狀等 <small>（諸家尺牘類内）</small>	明治七・同九	自筆（木）	一通冊	F一	一七五	明治期	自筆（木）	一三通	F一	一八六
文書家熊野衛自筆書狀 <small>（諸家尺牘類内）</small>	明治二	自筆（木）	一通	F一	一七六	志水定慶書狀 <small>（明暦三年正月一四日 生嶋秀成宛）</small>	附包紙（一枚）	一通	F一	一八一
文書家久米邦武自筆書狀 <small>（諸家尺牘類内）</small>	明治六・同七	自筆（木）	二通	F一	一七七	桂宮白川雅朝等書狀	明暦三 原本（桂）	一通	桂	三〇一二
文書家采原彦太郎自筆書狀 <small>（諸家尺牘類内）</small>	明治五	自筆（木）	一通	F一	一六七	白川雅朝・白川雅陳・白川雅喬	自筆原本（桂）	一冊	F四	二五二
文書家黒田清隆自筆書狀 <small>（諸家尺牘類内）</small>	明治期カ	自筆（木）	一通	F一	一七九	信受院宛消息類 附包紙（五枚）付札（二枚）	御筆等原本	四〇通	C一	二三六
文書家黒田清隆自筆書狀 <small>（諸家尺牘類内）</small>	明治期	自筆（木）	七通冊	F一	一七八	盛仁親王御相統御移徙親王宣下関係書付類 附包紙等	原本等（桂）	四四五点	桂	三〇三七
文書家神代澄江自筆書狀 <small>（諸家尺牘類内）</small>	明治期カ	自筆（木）	一通	F一	一八〇	桂宮智仁親王御書狀案等	御筆等（桂）	一冊	F四	二四一
文書家久我通久自筆書狀 <small>（諸家尺牘類内）</small>	明治元	自筆（木）	一通	F一	一八二	中務卿宮親王宣下御下行下書 附附札（二枚）	江戸初期写（桂）	一通	桂	三〇二七
文書家尾玉愛二郎自筆書狀 <small>（諸家尺牘類内）</small>						二条昭実書狀 附包紙（二枚）	自筆原本（九）	三通	九	一〇一〇一
						元和四年九月二一日他 二条昭実記				



〔マイクロフィルム等目録〕

東山御文庫本

（書名）

（員数）（函号）（コマ数）（整理番号）

安倍賀茂両家勅文御写	一通	一四・二・二六	三	八五三二	公卿勅使御覚書	一通	二四・四・五	八	八五三二
伊勢公卿勅使大臣例	一通	一四・二・二五	三	八五三三	公卿勅使二付祝酒伺書	一通	二四・二・一四	二	八五三二
伊勢物語三箇大事	二卷	一〇・八・六	八	八五三六	公卿勅使發遣次第	一通	一四・二・一四	六	八五三二
一乘院宮尊賞法親王御歌	一通	一五・五・一〇	二	八五六一	公卿勅使發遣次第	一通	一四・二・一四	二	八五三二
一乘院宮尊賞法親王御書状	一通	一五・五・一〇	二	八五六一	公卿勅使發遣次第	一通	一四・二・一四	二	八五三二
伺書御写	二通	一四・二・三五	三	八五六一	公卿勅使發遣日時定并召仰次第	一通	一四・二・一四	四	八五三二
正親町天皇御花押封印紙	一通	一四・四・二	四	八五六二	公卿勅使日次覚書	一通	一四・二・一四	二	八五三二
ヲカタマノ木ノ事	一卷	一〇・八・三	四	八五六三	九繼伝	一卷	一〇・八・三	三	八五三二
御組題	一通	一〇・八・三	四	八五六三	稽古方	一卷	一〇・八・三	四	八五三二
陰陽寮勅文御写	一通	一四・二・二	八	八五三二	下界へ弓ヲ授ケタマフ御使名神付ノ矢ノ名	一卷	一〇・八・三	四	八五三二
改元手續書	一通	一四・二・二	三	八五三二	元文五年伊勢公卿勅使備忘記抜書	一通	一四・二・一	四	八五三二
風日祈宮風宮祭神之事	一通	一四・二・二	三	八五三二	号題之口伝	一卷	一〇・八・三	四	八五三二
賀茂ノ祭ノ歌ノ事	一卷	一〇・八・三	四	八五三二	幸徳井勅文御写	三通	二四・二・二	六	八五三二
賀茂保源公卿勅使奉幣召仰發遣日時内勅文御写	一通	一四・二・二	三	八五三二	孝明天皇御覚書	一通	一四・二・二	三	八五三二
カハナグサノ事	一卷	一〇・八・三	五	八五三二	孝明天皇御覚書	一通	一四・二・二	二	八五三二
関白御伺書	一通	一四・二・二	二	八五三二	孝明天皇御覚書	一通	一四・二・二	二	八五三二
議奏伺書御写	一通	一四・二・二	四	八五三二	孝明天皇御覚書	一通	一四・二・二	三	八五三二
紀貫之証明状	一卷	一〇・八・三	四	八五三二	孝明天皇御覚書	一通	一四・二・二	三	八五三二
享和勅使發遣御潔齋例	一通	一四・二・二	三	八五三二	孝明天皇御覚書	一通	一四・二・二	四	八五三二
御劍奉持殿上人交名	一通	一四・二・二	三	八五三二	孝明天皇御覚書	一通	一四・二・二	四	八五三二

孝明天皇御覚書	一通	一四・二 一五・三	三	八五三	孝明天皇御消息	一通	二四・二 二五・三	五	八五三
孝明天皇御日次案	一通	一四・二 一五・五	三	八五三	孝明天皇御消息並久我建通奏狀	二通	二四・二 二五・三	五	八五三
孝明天皇御日次案	一通	一四・二 一五・六	四	八五三	孝明天皇御用筆	四本	二四・二 二五・三	六	八五三
孝明天皇御日次案	一通	一四・二 一五・七	二	八五三	孝明天皇宸筆宣命御趣意御覚書案	一通	一四・二 一五・二	三	八五三
孝明天皇御日次案	一通	一四・二 一五・九	五	八五三	孝明天皇宣命草趣意二付御覚書	一通	一四・二 一五・三	三	八五三
孝明天皇御日次案	一通	一四・二 一五・〇	三	八五三	孝明天皇勅語	一通	一四・二 一五・一	五	八五三
孝明天皇御日次案	一通	一四・二 一五・一	四	八五三	孝明天皇勅語	一通	一四・二 一五・二	三	八五三
孝明天皇御日次案	一通	一四・二 一五・二	三	八五三	孝明天皇勅語	一通	一四・二 一五・三	三	八五三
孝明天皇御日次案	一通	一四・二 一五・三	四	八五三	孝明天皇勅語	一通	一四・二 一五・四	三	八五三
孝明天皇御日次案	一通	一四・二 一五・四	三	八五三	孝明天皇勅語	一通	一四・二 一五・五	三	八五三
孝明天皇御日次案	一通	一四・二 一五・五	三	八五三	孝明天皇勅語	一通	一四・二 一五・六	三	八五三
孝明天皇御日次案	一通	一四・二 一五・六	三	八五三	孝明天皇勅語	一通	一四・二 一五・七	三	八五三
孝明天皇御日次案	一通	一四・二 一五・七	三	八五三	孝明天皇勅語	一通	一四・二 一五・八	三	八五三
孝明天皇御日次案別冊	一通	一四・二 一五・八	一七	八五三	孝明天皇長橋局へ勅答御留	一通	一四・二 一五・九	三	八五三
孝明天皇御日次案別冊	一通	一四・二 一五・九	三	八五三	孝明天皇万延改元勅語	一通	一四・二 一五・〇	三	八五三
孝明天皇御日次案別冊	一通	一四・二 一五・〇	三	八五三	自寛永二年御会始歌題	一冊	一四・二 一五・一	三	八五三
孝明天皇御日次案別冊	一通	一四・二 一五・一	三	八五三	至宝永六年御会始歌題	一冊	一四・二 一五・二	三	八五三
孝明天皇改元勅語案等	一通	一四・二 一五・二	三	八五三	古歌事	一卷	一四・二 一五・三	四	八五三
孝明天皇九条尚忠往復御消息	一通	一四・二 一五・三	一〇	八五三	古今集相伝次第	一冊	一四・二 一五・四	二七	八五三
孝明天皇九条尚忠御往復御消息	一通	一四・二 一五・四	七	八五三	後西天皇御奥書御下書	一通	一四・二 一五・五	三	八五三
孝明天皇九条尚忠御往復御消息	一通	一四・二 一五・五	六	八五三	後西天皇御消息	一七通	一四・二 一五・六	五二	八五三
孝明天皇九条尚忠御往復御消息	一通	一四・二 一五・六	七	八五三	後西天皇御消息御下書	五通	一四・二 一五・七	一一	八五三
孝明天皇九条尚忠御往復御消息	一通	一四・二 一五・七	八	八五三	後西天皇御消息御下書	一通	一四・二 一五・八	三	八五三
孝明天皇九条尚忠御往復御消息	一通	一四・二 一五・八	九	八五三	後西天皇御消息御下書	一通	一四・二 一五・九	三	八五三
孝明天皇九条尚忠御往復御消息	一通	一四・二 一五・九	八	八五三	後西天皇御消息御下書	一通	一四・二 一六・〇	三	八五三
孝明天皇久世通熙御往復御消息	一通	一四・二 一五・〇	九	八五三	後西天皇御消息御下書	一通	一四・二 一六・一	三	八五三
孝明天皇久世通熙御往復御消息	一通	一四・二 一五・一	一〇	八五三	後西天皇御消息御下書	一通	一四・二 一六・二	三	八五三
孝明天皇久世通熙御往復御消息	一通	一四・二 一五・二	一〇	八五三	後西天皇御消息御下書	一通	一四・二 一六・三	三	八五三
孝明天皇久世通熙御往復御消息	一通	一四・二 一五・三	一〇	八五三	後西天皇御消息御下書	一通	一四・二 一六・四	三	八五三
孝明天皇久世通熙御往復御消息	一通	一四・二 一五・四	一〇	八五三	後西天皇御消息御下書	一通	一四・二 一六・五	三	八五三
孝明天皇久世通熙御往復御消息	一通	一四・二 一五・五	一〇	八五三	後西天皇御消息御下書	一通	一四・二 一六・六	三	八五三
孝明天皇久世通熙御往復御消息	一通	一四・二 一五・六	一〇	八五三	後西天皇御消息御下書	一通	一四・二 一六・七	三	八五三
孝明天皇久世通熙御往復御消息	一通	一四・二 一五・七	一〇	八五三	後西天皇御消息御下書	一通	一四・二 一六・八	三	八五三
孝明天皇久世通熙御往復御消息	一通	一四・二 一五・八	一〇	八五三	後西天皇御消息御下書	一通	一四・二 一六・九	三	八五三
孝明天皇久世通熙御往復御消息	一通	一四・二 一五・九	一〇	八五三	後西天皇御消息御下書	一通	一四・二 一七・〇	三	八五三
孝明天皇久世通熙御往復御消息	一通	一四・二 一六・〇	一〇	八五三	後西天皇御消息御下書	一通	一四・二 一七・一	三	八五三



桜町天皇御詠草	一通	一〇五・五 一・四・一	六	八五六一	三鳥重之口伝	一卷	一〇一・八 三・八	四	八五五九
桜町天皇御懷紙	一通	一〇五・五 一・三・二	七	八五六二	三鳥ノ大事	一卷	一〇一・八 三・七	四	八五五九
桜町天皇五首御懷紙	一通	一〇五・五 一・二・一	二	八五六二	脂燭殿上人交名	一通	二四・二 一五・八・一	六	八五五三
桜町天皇御消息	一通	一〇五・五 一・二・一	三	八五六一	七毫源氏 目錄	一冊	一三・二 のうち	一三	八五五九
桜町天皇御短冊	一通	一〇五・五 一・一・五	三	八五六一	七毫源氏物語 あかし	一冊	二二・三 九	九七	八五五二
桜町天皇御短冊並御消息	一通	一〇五・五 一・一・五	一	八五六一	七毫源氏物語 あけまき	一冊	二二・三 一八五	八五五九	
桜町天皇十首御統懷紙	一通	一〇五・五 一・一・五	八	八五六二	七毫源氏物語 をとめ	一冊	二二・三 二六	九八	八五五〇
桜町天皇十首御統懷紙	一通	一〇五・五 一・一・五	七	八五六二	七毫源氏物語 玉かつら	一冊	二二・三 一六	八五六一	
桜町天皇聖廟御法楽十五首御統懷紙御下書	一通	一〇五・五 一・一・五	六	八五六二	七毫源氏物語 てならひ	一冊	二二・三 一三九	八五五〇	
桜町天皇大聖寺禪尼二下賜御製御堅詠草	一通	一〇五・五 一・一・五	九	八五六二	七毫源氏物語 は、き、	一冊	二二・三 一三七	八五五〇	
桜町天皇大神宮御法楽御統懷紙	一通	一〇五・五 一・一・五	五	八五六二	七毫源氏物語 藤のうらは	一冊	二二・三 二九	五一	八五五九
桜町天皇天満宮御法楽十首御懷紙	一通	一〇五・五 一・一・五	八	八五六二	七毫源氏物語 みをつくし	一冊	二二・三 二〇	五七	八五五二
桜町天皇多武峰御法楽十五首御統懷紙御下書	一通	一〇五・五 一・一・五	八	八五六二	七毫源氏物語 もみちの賀	一冊	二二・三 二五	六六	八五五〇
桜町天皇豊受神宮御奉納五十首御統懷紙御下書	一通	一〇五・五 一・一・五	九	八五六二	七毫源氏物語 やとり木	一冊	二二・三 三一	一五五	八五五九
桜町天皇中御門天皇御一回忌法華八卷御統懷紙	一通	一〇五・五 一・一・五	八	八五六二	七毫源氏物語 ゆふきり	一冊	二二・三 三一	一九	八五五九
桜町天皇七首御懷紙	一通	一〇五・五 一・一・五	二	八五六二	七毫源氏物語 わかむらさき	一冊	二二・三 三一	〇八	八五五〇
桜町天皇二十首御統懷紙	一通	一〇五・五 一・一・五	六	八五六二	笏押紙	一通	二四・一 八・四	七	八五六二
桜町天皇二首御懷紙	一通	一〇五・五 一・一・五	四	八五六二	重大事	一卷	一〇・八 三・四	四	八五五九
桜町天皇二品内親王御三回忌御堅詠草	一通	一〇五・五 一・一・五	一	八五六二	入木道口伝集	一冊	二四・一 〇	三七	八五五九
桜町天皇冬二十首御統懷紙	一通	一〇五・五 一・一・五	七	八五六二	小安殿絵図	二鋪	二四・一 一五	一一	八五五二
桜町天皇水無瀬宮御法楽十五首御統懷紙御下書	一通	一〇五・五 一・一・五	三	八五六二	神詠法楽夢想之事	一卷	一〇・八 三・三	四	八五五九
三社奉幣算用状	一通	一〇五・五 一・一・五	二	八五六二	神宮奉献神馬毛付目錄	一通	二四・二 一五・八・六	三	八五五三
三節絵図	五 点	一〇五・五 一・一・五	二	八五六二					

新古今集真字序註	一卷	一〇・八五	五	八五五	道晃法親王御消息写	一卷	一〇・八六	七	八五五
宸筆宣命御清書奉仕交名	一通	一四・二二 一五・八七	三	八五三	東庭神馬牽立雨儀図	一鋪	二四・二六	四	八五二
辛酉伊勢公卿勅使拝次第	一通	一四・二一 七・一	四	八五二	東庭拝連夜次第并祝詞	一通	二四・二一 ・三	三	八五二
辛酉改元伝奏奉行之件	一通	一四・二二 二・三二	四	八五二	東庭毎夜拝祝詞	一通	二四・一八 ・二	四	八五二
辛酉改元当日次第書御笏紙	一通	一四・二一 四・一	七	八五二	頭弁伺書	三通	一四・二二 一五・一五	五	八五二
辛酉公卿勅使発遣参賀献物伺書御写	一通	一四・二二 二・三三	三	八五二	徳大寺公純書状	一通	一四・二二 一五・一三	三	八五二
青綺門院藤原舎子御詠草	一通	一五・五 一〇・二三	三	八五一	徳大寺公純内奏状	一通	一四・二二 一五・一九	三	八五一
姓名未詳消息写	一卷	一〇・八 四・二	四	八五一	富小路敬直伺書	一通	一四・二二 一五・一五	五	八五一
節会物召御曲之内召舎人事	一通	一四・二一 四・三	二	八五二	富小路敬直伺書	一通	一四・二二 一五・一四	四	八五一
先例記録覚書	一通	一四・二二 一五・四三	四	八五二	富小路敬直伺書	一通	一四・二二 一五・三八	三	八五一
奏聞聞書	一通	一五・二二 一五・一一	六	八五二	富小路敬直内奏状写	一通	一四・二二 一五・三二	四	八五一
大正元号	一通	一四・五 二・二	五	八五三	内侍所毎夜拝祝詞	一通	一四・二一 八・三	四	八五二
大正天皇御下書	二通	一四・五 二・三	四	八五三	長橋心覚書拔	二綴	一四・二二 一・二	一三	八五二
短歌事	一卷	一〇・八 三・〇	四	八五五	中御門天皇御封印紙等	二通	二四・四三 一四・二二	五	八五三
着到百首	一卷	一〇・五一 一・一	三一	八五七	夏分帛御服目録	一通	一四・二二 一五・一六	三	八五二
着到百首	一卷	一〇・五二 一・一	三一	八五七	南殿御拝御幘奉仕之事	一通	一四・二二 一五・八五	三	八五三
着到百首	一卷	一〇・五三 一・一	二八	八五七	箱の鍵	一点	一〇・五 一・一	三	八五七
土御門晴雄伊勢石清水賀茂等奉幣発遣日時勘文写	一通	一四・二二 一五・三三	三	八五二	発遣之日於小安殿拝祝詞	一通	一四・二二 七・二	四	八五二
土御門晴雄内勘文御写	一通	一四・二二 一五・一八	三	八五二	発遣之日於小安殿拝祝詞	一通	一四・二二 八・一	五	八五二
土御門晴雄内勘文御留	一通	一四・二二 一五・一一	四	八五二	花ツミノ事	一卷	一〇・八 三・一五	五	八五二
土御門晴雄勘文写	一通	一四・二二 一五・一一	三	八五二	広橋胤保伺書	一通	一四・二二 一五・一九	五	八五二
道晃法親王御消息	一通	一〇・八 六・九	四	八五七	広橋胤保伺書御写	一通	一四・二二 一五・一六	三	八五二
					広橋胤保披露状写	三通	一四・二二 一五・二二	一〇	八五二

風体口伝ノ歌	一卷	一〇・八 三・四	四	八五八	靈元天皇御消息	一通	二〇・六九	五	八五八
奉行頭弁伺書	一通	一四・二 一五・八八	三	八五三	靈元天皇御消息	一通	二〇・六	五	八五八
伏原宣通奉答歌	二通	一五・五 二・二	三	八五三	靈元天皇御消息	一通	二〇・六	五	八五八
藤原為藤同為定応制和歌	二冊	一三・四 四・二	三三	八五五	靈元天皇御消息御下書	四通	一〇・六 六・八	一三	八五七
ホノホノノ歌ノ事	一卷	三・九 一〇・八	五	八五五	靈元天皇御封印紙	一通	二四・四九	三	八五三
毎夜内侍所参拝祝詞御草稿	一通	一四・一 七・四	三	八五三	靈元天皇後水尾天皇御贈答状	一〇通	二〇・六二 一〇・六 六・六	三一	八五七
ミタリノ翁ノ事	一卷	一〇・八 三・二	四	八五五	靈元天皇後水尾天皇御贈答状	一通	一〇・六	四	八五七
妙法院宮堯恭法親王御歌	一通	一五・五 一〇・三	二	八五六	靈元天皇催馬楽「更衣」御注	一通	二四・二 七・六	三	八五六
三輪明神之伝	一卷	一〇・八 三・九	三	八五六	連夜東庭拝祝詞御草稿	一通	七・三 二四・一	七	八五六
武者小路公野奉答歌	一通	一五・五 三・四	四	八五六	我庵は三輪の山もとノ歌ノ事	一卷	一〇・八 三・七	四	八五六
明治天皇御清書	五通	一四・五 二・一	一四	八五三	我庵は三輪の山もとノ歌ノ事	一卷	三・八 三・八	四	八五六
明治天皇御封印紙	一三通	一四・四 一〇・一	五	八五三					
明治天皇御封印紙	二通	一四・四 一〇・二	六	八五三					
メドノケヅリノ花ノ事	一卷	一〇・八 三・二	四	八五五					
日本武尊御詠	一卷	一〇・八 三・二	三	八五五					
吉野ノ山ノ桜事	一卷	一〇・八 三・二	三	八五五					
流儀不同	一卷	一〇・八 三・二	五	八五五					
靈元天皇御和歌御留	三九通	一〇・六 七・一	八三	八五五	仙洞御湯殿上日記 天明元年（安永十年）	六冊	七七	一三九	八五九
靈元天皇御和歌御留	一〇通	一〇・六 七・二	二二	八五五	仙洞御所御日記 後桜町上皇	一一〇冊	七五	二六九三	八五四
靈元天皇御和歌御留	一二通	一〇・六 七・三	二六	八五五	明和七年〜安永十年	一紙	七六	三	八五九
靈元天皇御和歌御留	七通	一〇・六 七・四	一六	八五五	仙洞御所御日記包紙	一紙	七六	三	八五九
靈元天皇御詠草	一通	七・六 一〇・一	四	八五五	仙洞御所女房日記 元禄十年〜享保十七年	四〇八点	八二	七二九八	八五五
靈元天皇御消息	二通	一〇・六 六・七	七	八五五	仙洞御所女房日記 延享四年〜寛延三年	三四冊	八三	六九五	八五三 （四〇）

東山御文庫別置本

（書名）

（員数）（函号）（コマ数）

（整理番号）

仙洞御所女房日記	安永九年〜天明二年	九〇点のうち 三〇点	八五	六二二	八五三 一四三				
東宮御所御日次記	恵仁親王	三四冊	七二	一七三三	八五〇 一三三				
	文化五年〜同十四年								
東宮御所御日次記	統仁親王	一六冊	七三	八四一	八五三 一三五				
	天保十一年〜弘化三年								
東宮御所御日次記抜書	宝曆五年	二冊	七四	五二	八五五				
東宮御所御日次記	英仁親王	三五冊のうち 二四冊	七四	一一六一	八五二 一三三				
	宝曆十二年〜明和七年								
女御御殿日記	明和六年〜同九年	二冊	七三	一五六	八五五				
女房日記	天和三年十二月	一冊	八一	一〇	八五五				
女房日記抜書		二冊	八四	一六二	八五四〇				
輪王寺宮公澄法親王大御乳日記		一冊	七〇	七五	八五二〇				
<b>書陵部本</b>									
<b>マイクログフィルム</b>									
(書名) (頁数) (函号) (コマ数) (整理番号)									
足利義晴細川亨御成記	天文七 一卷	江戸末期写	一冊	二〇九	四〇九	八	八六〇四		
阿字観文	他	鎌倉期写	一冊	九	五〇三〇	一一	八五八三		
阿字義絵	勸修寺家蔵本	原在明模写	一卷	C八	一六	五	八五八三		
阿字義絵		江戸末期写	一卷	C八	一四三	五	八五八三		
亜墨利加使節来朝ニ付諸家建議	嘉永六	野宮定功写	一冊	二一〇	七四	四五	八六〇四		
松平薩摩守等									
埋忠銘鑑		写	一冊				一二六三	九二	八五八三
永正御月次和歌	永正六〜一三	江戸期写	一冊				一五五 二七四	九六	八五八三
	後柏原天皇御製、三条西実隆等詠								
淵醉記断簡	正和二(裏)書状	貞成親王御筆	一卷	伏	一一一三		七	八六〇三	
円満院流系図		江戸初期写	一卷	九	四〇五八		六	八六〇三	
皇子降誕打攤次第	寛喜三、二 秀仁親王	自筆	一卷	九	四〇一七		七	八六〇三	
九条道家									
御車轅之図		江戸末期写	一折	二〇九	三七九		五	八五八三	
小田原御動坐海道くたり	秀吉	文禄四	一冊	二〇六	七六九		一二	八五八九	
伏見楽伝授関係文書	江戸、明治期	原本、写本	二〇点のうち 二通	伏	二〇四八		四	八五九五	
四万秋楽伝授状並請書之案		原本、写本	一冊	五〇八	七五		三一	八六〇四	
和宮御婚禮御規式書	文久元	文久元写	一通	有栖	一〇〇六六		六	八五九一	
有栖川宮伝来書翰類	勝安芳等	原本	二通	二〇六	五五二		一五	八五六六	
加藤拾遺書簡写	一卷	加藤清正 文化八写 松岡行義	一冊	伏	一〇六〇		五	八六〇三	
仮名消息	四帖の譜の事	南北朝期 原本	一卷						
寛政曆書等曆算書	稿本(有欠)	四〇三冊のうち 五冊	五五七	四六	一一八		八五九五		
	渋川敬直等	原本	二〇五	二五三	一四四		八五八九		
韓非子略解	六卷	文化一三写	三冊	九	三九三		六	八六〇四	
軽服人従神事例		鎌倉期写	一卷	一〇九	四一〇		二四〇	八六〇四	
禁忌類聚		写	七冊	九	一四四		七	八六〇三	
九条道教大臣所望状案	建武二、九 吉田定房宛	原本	一卷	九	一四四		七	八六〇三	

源氏系図 宇多	江戸初期写	一冊	四一四	六	六〇三	神饌伝書 附 大祀之事	江戸中期写	一冊	二五九	一五〇	一六一	八五七
古今甲冑毛色 水鳥之成	江戸末期写	一冊	二〇九	三六	八五九	一条道香伝	江戸中期写	一冊	二五九	一五〇	一六一	八五七
古宝器古城等図 (有欠)	江戸期写	一冊	二七九	三一	八五四	仁智要録楽目録 三五要録同	建長五写	一冊	一〇五〇	四二	八五九	八五九
一一一甲、同乙、 一一二、一四七	江戸期写	一冊	二七九	三一	八五四	政事要略 惟宗允亮	明治写	一冊	一七二	八六	八一五	八五九
参考禁忌要録 黒瀬益弘	明治写	一冊	一〇九	一九	八六四	贈内大臣一橋治済申沙汰誌 文政一一	柳原隆光	一冊	三五二	二七三	四七	八五三
慈円書状幅 宰相大僧都宛 当社祭礼事	原本	一幅	九〇二八	一	八六三	蘇合万秋楽口伝 雑々鈔物等	永和四写	一冊	一五一九	四三	八五九	
慈円書状幅 仮字 一名 慈鎮和尚筆文	原本	一幅	一〇二九	一	八六三	台記 保延二、康治元、久寿二(久安五欠) 目錄共	台記 保延二、一〇、一一	一冊	二五九	一五〇	一六一	八五七
四書白文 一八卷	明写	八冊のうち四冊	五〇六	二四〇	八六三	台記 保延二、久寿二	一名 槐記、治相記、宇左記	一冊	二五九	一五〇	一六一	八五七
明 姜立綱書 孟子	明写	八冊のうち四冊	五〇六	二四〇	八六三	戴司成集 二五卷 明 戴洵明 万曆三四版	天明四、五写 日野資矩等	四冊	五五五	五九	四六〇	八五〇
慈尊万秋楽奥書	鎌倉期写	一卷	伏一六五	四	八五五	内裏式 藤原幹稿本	藤原冬嗣等撰 天明八写 藤貞幹 寛政四、九校 橋本経亮	一冊	一七二	二〇八	六三	八五九
四大曲并万秋楽鞆鼓用法	鎌倉期写	一卷	伏一三五	八	八五五	内裏式 藤原冬嗣等撰	寛政四、九校 橋本経亮	一冊	一七二	二〇八	六三	八五九
治部正路日記 享和三 一卷	原本自筆 江戸期	一冊	F九一六六	二二四	八五四	内裏式 藤原冬嗣等撰	天明八写 藤貞幹 寛政四、九校 橋本経亮	一冊	一七二	二〇八	六三	八五九
四方輿之事	江戸末期写	一冊	三五〇	二〇	八五三	内裏式 藤原冬嗣等撰	天明八写 藤貞幹 寛政四、九校 橋本経亮	一冊	一七二	二〇八	六三	八五九
聚楽行幸行列 天正二〇	江戸末期写	一冊	二〇九	一二	八五四	内裏式 藤原冬嗣等撰	天明八写 藤貞幹 寛政四、九校 橋本経亮	一冊	一七二	二〇八	六三	八五九
装束雑事抄 一卷 装束裁縫秘抄	江戸末期写	一冊	二〇九	一二	八五四	内裏式 藤原冬嗣等撰	天明八写 藤貞幹 寛政四、九校 橋本経亮	一冊	一七二	二〇八	六三	八五九
装束雑事抄 享保一二写 鷹司房熙	江戸末期写	一冊	二六六	二二	八五三	内裏式 藤原冬嗣等撰	天明八写 藤貞幹 寛政四、九校 橋本経亮	一冊	一七二	二〇八	六三	八五九
装束雑事抄 享保一二写 鷹司房熙	江戸末期写	一冊	七三一	二二	八五三	内裏式 藤原冬嗣等撰	天明八写 藤貞幹 寛政四、九校 橋本経亮	一冊	一七二	二〇八	六三	八五九
装束雑事抄 江戸末期写	江戸末期写	一冊	三五〇	二二	八五三	内裏式 藤原冬嗣等撰	天明八写 藤貞幹 寛政四、九校 橋本経亮	一冊	一七二	二〇八	六三	八五九
書札式 三卷 小笠原長時等伝	江戸中期写	一冊	二〇五	六四	八五三	内裏式 藤原冬嗣等撰	天明八写 藤貞幹 寛政四、九校 橋本経亮	一冊	一七二	二〇八	六三	八五九
初度行啓次第并同記 嘉暦元次第 量仁親王 正嘉二 恒仁親王	江戸中期写	一冊	二〇五	六四	八五三	内裏式 藤原冬嗣等撰	天明八写 藤貞幹 寛政四、九校 橋本経亮	一冊	一七二	二〇八	六三	八五九
雅言卿記 (裏)元応三七、九具注暦(有欠・錯簡)	江戸中期写	一冊	二〇五	六四	八五三	内裏式 藤原冬嗣等撰	天明八写 藤貞幹 寛政四、九校 橋本経亮	一冊	一七二	二〇八	六三	八五九
神饌宸筆伝書 嘉暦元写 鷹司政通	嘉暦元写	一卷	九	二五	八六三	多賀家中原氏之考	享和三版 娑婆岐春行	一冊	一七三	一三九	七〇	八五九
嘉暦元写 鷹司政通	嘉暦元写	一卷	九	二五	八六三	高館草紙 二卷	江戸末期写	一冊	二〇六	六四六	五四	八五九
嘉暦元写 鷹司政通	嘉暦元写	一卷	九	二五	八六三	今鷹道具図集	江戸末期写	一冊	一六三	一〇七三	三七	八五九
嘉暦元写 鷹司政通	嘉暦元写	一卷	九	二五	八六三	世鷹道具図集	江戸末期写	一冊	一六三	一〇七三	三七	八五九
嘉暦元写 鷹司政通	嘉暦元写	一卷	九	二五	八六三	田村さうし 二卷 正保二年版	模写	一冊	二〇六	六四三	六三	八五九
嘉暦元写 鷹司政通	嘉暦元写	一卷	九	二五	八六三	朝鮮書簡 慶長四 御年寄衆宛 一卷	江戸末期写	一冊	二〇七	三二一	一五	八五六
嘉暦元写 鷹司政通	嘉暦元写	一卷	九	二五	八六三	加藤清正等	江戸末期写	一冊	二〇七	三二一	一五	八五六

天保三年補任留 (裏)文政五〜七具注曆	天保三写	一卷	C八	一七八	九〇	八五九			
天明度大嘗会主基丹波国風土記注進往来留	葉室頼熙写	一冊	葉	九一二	二〇	八五三			
徳川家治元服二付祝儀御使次第留	原本自筆 江戸期	一帖	葉	一五〇七	八	八五五			
寛保元・八 葉室頼胤									
徳川治済贈太政大臣宣下申沙汰誌	原本 自筆	一冊	二六四 三七八	二二	八五三				
文政二二 庭田重基									
豊臣秀吉大江亭御成記 天正二八	文化四写	一冊	二〇九 二八五	一七	八五九				
豊臣秀吉羽柴亭御成御献之次第	江戸中期写	一冊	二〇九 三七一	一二	八五九				
文禄三 江戸末期写									
豊臣秀吉前田亭御成記 一卷	江戸末期写	一冊	二〇九 四二一	二四	八五九				
轅図	文化七写	一卷	B七 四三六	九	八五三				
長橋局日記 安政五〜慶応三									
万延元・一〇〜文久元・八	原本 江戸期	二八冊の うち三冊	四五九 一〇三	三六八	八五八				
中原師遠秘玉鈔 大治二・七	江戸末期写	一冊	三五〇 三〇〇	一九	八〇三				
日本書紀伝 三二卷 附 開宴歌集(一卷)									
鈴木重胤 八一〜 一四八	明治二七〜三〇写 うち六八冊	一四八冊の うち六八冊	二五六 一一八	四三五五	八五九? 八〇三				
宰相 庭田嗣子日記 安政二・正〜文久元・八	原本自筆 江戸期	一七冊の うち二冊	庭 五	三四	八五八				
一五、一六									
年中行事秘鈔 近代	江戸初期写	一冊	葉 一三三	一五四	八五一				
葉室頼胤記 (元文四・正 裏)元文二具注曆	原本自筆 江戸期	一卷	葉 二二〇	八	八五一				
葉室頼胤東行日記	元文二・二二〜三・一八、 寛保元・七・二二〜九・二〇	二冊の うち一冊	葉 一〇〇六	二二	八五一				
日吉垂迹事	南北朝期写	一卷	九	七	八六三				
東坊城家系譜 一卷 附 伝	明治二三写	一冊	二七二	八六	八五七				
東坊城聡長日記抄 天保二〜安政五	明治写	三冊	四五五 一四三	二〇六	八五九				
引堀鴨這相図記	江戸中期写	一卷	B七 一九一	七	八五一				
引堀之図	江戸末期写	一卷	B七 二五一	二	八五三				
秘曲目録 藤原孝秀	原本	一枚	伏 二〇〇	二	八五三				
一橋治済准大臣宣下一会 文政八	原本	一冊	五一	四〇	八五三				
一橋治済贈太政大臣宣下一会 文政二二	原本	一冊	五一	四〇	八五三				
一橋治済贈内大臣宣下一会 文政二 原本	原本	一冊	五一	二四	八五三				
武家之口宣留 寛永一六〜正保二	原本	一冊	五一 五九	二二	八五三				
葉室頼業									
船鴨遣方法儀 森正幸伝	原本自筆 嘉永元	一冊	一六三 九七四	八	八五一				
本朝軍器考 序目共 新井君美	江戸中期写	六冊	二〇九 一六一三	二一六	八五一				
万秋楽	室町期写	一帖	伏 二〇〇七	二五	八六四				
万秋楽説々 秘中秘	永和三写 崇光天皇宸筆	一帖	伏 二〇〇六	三七	八六四				
万秋楽秘譜	文政七写	二卷	鷹 六三六	二六	八六四				
万葉集 二〇卷 今出川本	江戸初期写	二〇冊	一五四 三八	一〇〇二	八五八・ 八五六				
村上源氏略系図	江戸初期写	一折	四一四 四四	六	八六三				

桃園院御凶事前後記	宝曆二・七・一 一三・七・三〇	一名	内前公記別記	近衛内前江戸末期写	七冊	二六五 六四四	二七五	八五六	
夜鶴書札抄	一卷	世尊寺行能	江戸初期写	一冊	二〇五 二七二	二四	八五三		
家仁親王銘茶杓御筒由緒並同拝戴記		宝曆二	生嶋勝盛	原本自筆 江戸期	一卷	桂 一三一〇	九	八五五	
鑑威毛考	本多忠憲	江戸末期写	一冊	二〇九 一六三六	一〇二	八五五			
鑑具足弁	伊勢貞丈	江戸末期写	一冊	二〇九 一〇五三	七	八五五			
竜笛秘譜	蘇合香、万秋楽	江戸末期写	一冊	二六六 八七〇	二七	八〇四			
陵御場所間数改	小林利昌家本	昭和八写 宮内省諸陵寮	一冊	陵 八一	三八	八五六			
論語問答	明和三・二、四・二	江戸後期写 野宮定晴	二点の うち一冊	B六 七七五	六	八五六			
Nederlandsch magazijn ter verspreiding van algemeene en nuttige kundigheden	1844-1846, 1850, 1851, 1856	1834-1856 Amsterdam	二三冊の うち六冊	洋〇 一五八	一三〇七	八五九 八五三			
デジタルデータ	(書名)	(頁数)	(函号)	(コマ数)	(整理番号)				
赤松家文書	三通	江戸中期写	一卷	C七 三	九	八五九			
顕邦王訴状案	永徳三 西宮管領之事	南北朝期写	一卷	四五九 五六	一〇	八四七九			
足利義藤願文	五・三	立願之事	一幅	土 二六	六	八五六			
安養寺文書	応仁三 田地寄付状	大正六写 宮内省圖書寮	一折	二五三 三〇一	四	八五六			
池尻暉房消息	橋本中将宛	婚儀御祝	一卷	B六 五三二	八	八五六			
和泉式部日記	三条西本	大江雅致女	一冊	四六四 二七	六二	八四七五			
一条関白冬良消息	明応、永正 四通	室町中期写 伝三条西実隆	一卷	桂 一〇四五	一五	八五九			
一条教輔消息	御猶子事	原本自筆 万治	一卷	桂 一一一六	七	八五九			
色々証文	一三通、一卷	寛政七写 松岡辰方	一冊	二〇七 四七六	二一	八五六			
色々証文	一名、撰津多田院文書	寛政七写 松岡辰方	一冊	二〇七 四七七	一八	八五六			
卜部兼俱父祖贈官申状	延徳二・八	吉田兼俱	一卷	桂 一一七九	七	八五六			
延喜式	五〇巻	藤原忠平等	四九冊	一七二 一一三	二〇三一	八四八〇、 八四八七			
正親町三条実継書状	正平一九・八 三条宛	原本 自筆	一卷	日 三三	七	八五九			
小栗上野介写真	附、小栗上野介履歴 (一綴)	写真	二点	C一 八七	一〇	八四七九			
小田原状	天正一八、榑原康政書状 加藤清正宛	江戸末期写	一冊	二〇七 三七〇	一四	八五九			
覚書	儀式次第読様、連歌作者名書様、玉葉抜書等 合綴、幸家公記、附、記読之覚	九条幸家(元和、寛永)	一冊	九 五二九一	八五	八四七九			
改元部類記	建仁、嘉永	江戸中、末期写	一二冊	三五〇 五一八	二七六	八四九八			
海国兵談	一六巻	林友直	五冊	五〇三 二七	一九五	八四七			
烏丸光栄消息	右少弁宛	原本 自筆	一冊	西 二六七	一六	八五六九			
官奏次第	(裏)九条忠家習字	鎌倉期写	一卷	九 一七三	一八	八四七九			

祇園社執行静晴関係文書案	三通	南北朝期写	一卷	伏	四〇四	九	八四七九			
玉葉	嘉応元〜建久五	鎌倉前期写	五〇冊のうち二冊	九	一〇五三	二〇三	八四九〇			
九条兼実	卷三〇・三一									
九条殿記	臨時 一名 師輔公記抜書	鎌倉初期写	二卷	九	一一〇	一七	八四九一			
藤原師輔		江戶末期写	二冊	二〇九	一七九二	五九八	八五〇三・八五〇四			
軍札	霜、雪									
敬法門院六十御賀和歌	貞建親王御詠等	原本御筆等	一卷	桂	一一四六	一〇	八四七五			
元亨釈書微考	釈師鍊	天和二版	一六冊	陵	一〇六九	七五八	八四七六・八四九〇			
元文度大嘗会関係文書	七〇卷	村田三四郎								
三九	悠紀王基屏風和歌	原本	七〇冊のうち一冊	五一	五一	一六	八五六八			
古記録断簡集成	智仁親王相伝於細川幽齋	原本、写本	一卷	四	四	四〇	八四九一			
古今伝受資料	慶長五〜寛永四	室町初〜末期								
二九	幽齋相伝之墨	三六	古今清濁口決、							
四六	古今伝受御封紙									
古今和歌集	卷一〜一〇	智仁親王書写集成	一〇〇点のうち一一点	五〇二	四二〇	九五	八五〇二			
紀貫之等	定家本系	弘安元写	一冊	五〇〇	二	一一三	八四九一			
後光明院御製詩集		寂寂恵	一冊	一五八	四〇一	一六	八四七七			
後光明院御製詩集		江戶中期写	一冊	二六五	一一二	二二	八四七三			
後光明院御製詩集	一卷	元禄七写	一冊	一〇二	一一二	二二	八四七三			
後光明院御製詩集		日野輝光	一冊	五〇一	六四九	二二	八四七三			
後光明院御製詩集		江戶期写	一冊	六四九	二〇	八五〇八	八四六九			
後光明院御製詩集		写	一冊	九三九	二〇	八五〇八	八四七九			
後光明天皇御製詩集	一名 鳳啼集									
清原宣忠撰		写	一冊	一五八	四〇〇	二〇	八四七七			
後白河院院序下文	永万二	但馬泉庄勝示事	永万二写	谷	三八八	八	八五〇五			
後白河院院序下文	建久三・二	京中諸国領地莊園等事	室町期写	谷	四二〇	一六	八五〇五			
御鳳輦絵図	一卷	葱華輦絵図、御腰輿絵図	各一卷	五〇〇	四一	七四	八四七五			
西園寺家車図	一名 車図	慶長六写(彩色)	一卷	九	三八七	一三	八五〇五			
坂上明成座次相論二付キ言上書	観応二・八	南北朝期写	一卷	谷	四〇三	七	八五〇九			
沙汰文	年不詳、一	斎宮寮宗清狼藉事	飯装	鎌倉期写	二八冊	二六五	二二五二	八四九四、八四九七		
山槐記	仁平元〜建久二	中山忠親	江戶中期写	二八冊	一〇〇二	二二五二	八四九七			
三条西実隆和歌懐紙	二首	原本	一卷	谷	四〇八	七	八五〇五			
山西三鎮図説	三卷	明	楊時寧、白希繡等	明	万曆三二写	三冊	四五五	三	二五二	八四六六
四季月帖	狩野正菜画、家仁親王御賛	原本	一帖	F	四	一五	八五〇六			
四書集註	二六卷	宋	朱熹、後藤世鈞点、同師周校訂	再版	一〇冊	一一四	五三八	八四七〇、八四七一		
四書集註	二六卷	宋	朱熹、後藤世鈞点、同師周校訂	再版	一〇冊	一一四	五三八	八四七〇、八四七一		
改四書集註	一四卷	宋	朱熹、北村四郎兵衛等	版	五冊	五五八	五三一	八四七三、八四七三		
志摩国国崎神戸古文書	天永〜享徳	七通	江戶末期写	一冊	二二七	一八	八四七九			

住心院藏文書	禁制、条目、消息等 室町末期 旧勝仙院 一卷	新井君美写	一冊	五〇六 一三三	一五	八四七九
入木道相伝条々聞書	長曆一、長久二、東寺本 一名 資房卿記、野房記	智仁親王御筆	一卷	桂 一一三七	一四	八五〇五
春記	（裏）秘密曼荼羅正妙抄、藤原資房 大日経秘要抄 平安末期写	平安末期写	八卷	五二二 二一	六二七	八五〇〇、 八五〇三
春記	長久元 一名 資房卿記	藤原資房	五卷	九 四〇五	二七五	八四九
貞享度踐祚大嘗祭調進書	平安末、鎌倉前期写	附図	二卷	五二六 二五六	五九	八五〇九
貞享度大嘗会調進物絵図	平田職直	原筆	一帖	五二六 三八	五六	八五六九
將軍家御代々御遺骨送状	延文、永禄、年未詳 足利氏 七通	寛政七写 松岡辰方	一冊	二〇七 四七〇	一〇	八四七九
消息写	寛永、年不詳 鷹司家 四通	江戸中期写	一冊	三五一 六九四	六八	八五〇五
消息類	寛永、年不詳 鷹司家 四通	原筆	一冊	鷹 八〇六	二九	八五〇五
青蓮院旧藏古文書	文永、永享、二七通 売買券文、讓渡状等	江戸期	一冊	鷹 八〇六	二九	八五〇五
諸記録抄出	（裏）具注曆等	鎌倉、室町期	一卷	五二二 九九	四五	八五六六
諸記録抄出	七八種 入記附	江戸中期写	一三三冊の うち七八冊	五五四 一九	二六三三	八四七四、八四七五、 八四九二、八四九三、 八五〇四、八五〇五、 八五〇六、八五〇七
書札法用	一卷 伊勢貞久伝	江戸末期写	一冊	二〇六 六六七	二二	八五〇五
諸寺社吏務	諸寺社吏務	江戸初期写	一冊	一一一 三六三	三七	八五六八
諸寺社吏務	諸寺社吏務	江戸初期写	一冊	F 二〇六	三七	八五六八
新論	稿本 二卷 会沢安	原筆	二冊	四五四 九	九〇	八四七九
隋書	八五卷 第二五	唐 魏徵等	二五冊の うち一冊	国 九四七	九〇	八五〇三
節会已下勘例	（覆明版・南京国子監本） 原筆	廣橋伊光	一冊	二六五 七六八	六六	八四七七
千家古文書	元弘、天正、年不詳 論旨、寄進状、証文、書状等	江戸末期写	一冊	二五五 二九	一七	八五〇五
宋書	一〇〇卷、首一卷 第四二	梁 沈約、明 陸可教等校閲、 志村禎幹句読	四五冊の うち一冊	国 九四八	六三	八五〇三
造内裏御間以下御下絵	第一、一〇〇卷 岸駒等画	写	一四三卷の うち一〇〇卷	B二 八三	一〇二〇	八五〇六、 八五〇八
続高僧伝	第三 零本	大治二写 静因	一卷	谷 三八四	三二	八五六九
醍醐寺記録	雑要、要書、雑記、雑日記、嘉元三年雑 記、大井御莊石包名并新田島名寄帳	原筆、写本 鎌倉、室町期	九冊	五〇六 四四	三四七	八四七九
大嘗宮并廻立殿指図	曆応元 南北朝期写	鎌倉、室町期	一卷	九 一〇五〇	八	八五〇九
大嘗祭辰巳宴使用挿花頭	嘉永元 实物	二点	鷹 六一三	八	八五六九	
代代天皇皇親並撰関大臣名字等	室町期写	一卷	谷 四二二	三一	八五六九	
鷹図	狩野永恕画 原本（着色）	一帖	F四 一三六	二三	八五六六	
太政官符	天長元、九 高尾寺、治部省、民部省 室町中期写	一卷	谷 三九四	九	八五六九	
丹波国穴太寺観音縁起	一名 穴太寺観音縁起	宝徳二写	一卷	五〇二 二三四	一二	八四七九
月八首和歌	家仁親王、狩野正栄画	原筆	一帖	F四 一三四	一七	八五〇五
女富子立皇太后申沙汰記	明和七 伊光卿記	原筆	一冊	三五二 三八四	八七	八四七九

西丸御賢所図	江戸末期写	一折	三五五 九八	四	八五〇五	富士八景 家仁親王御詠、狩野正栄画	原本	一帖	F四 一三三	一三	八五〇五		
仁王会修法院宣	後嵯峨院 正元二 (裏)二階堂貞藤消息	鎌倉期写	一卷	谷 四二九	九	八五九	道房公記等目録	江戸期写	一卷	九 三二七	八	八五九	
羽柴秀吉書状	天野山城守 一通	写	一卷	谷 三七二	九	八五九	三好之虎書状 小河式部丞宛	写	一卷	C七 九三	一一	八五九	
八条院京極宮御猶子立親王等年曆						六浦和歌 家仁親王御詠、狩野正栄画	原本	一帖	F四 一三三	一一	八五〇五		
附 同家御記之目録	家仁親王	原本	一冊	桂 八九	一九	八四七五	紫式部石山詣図幅						
八条宮御双紙目録	智仁親王等	元和三写	一卷	桂 一〇二八	九	八四七五	伝土佐光元画、 三条西公条賛	付属品	一枚	九 一〇一九	六	八五〇五	
林道春書状	寛永三二〇・一〇 出納式部少輔宛		一卷	C七 六	七	八五九	摹古絵巻 九〇巻	江戸末期写 (彩色)	九〇巻の うち六巻	B二 八四	一八五	八四七	
後水尾天皇二条城行幸御列の件		原本自筆	一冊	五〇一 四八	一六	八四七	八四〇八九 集古十種	江戸末期写 (彩色)	一冊	柳 一一〇	七三	八四七	
檜牆媼集 一卷		江戸初期写	一冊	五〇一 二七〇	二〇	八四七	桃園天皇御即位記	延享四、六、九 一名 兼胤卿記別記	一冊	柳 一一〇	七三	八四七	
檜牆媼集 一卷		江戸初期写	一冊	五〇一 三九八	二三	八四七	広橋兼胤		一冊	柳 一一〇	七三	八四七	
檜牆媼集 一卷		江戸初期写	一冊	五〇一 四五七	一七	八四七	智忠親王	原本御筆 承応三	一卷	桂 一一八	一七	八四九	
日野家雑文書	室町末、江戸末期写		三冊	二六五 一一〇	六四〇	八五七	冷泉政為和歌懐紙 二首	原本	一卷	谷 四〇〇	六	八五〇五	
日野家領御朱印等文書	元和、天明、 年不詳	原本	一冊	二六五 一一四八	四八	八五七	歴代残闕日記	附 索引目録 一二七巻(有欠)	原本	一卷	谷 四〇〇	六	八五〇五
日野資名書状	嘉暦三、九、一二(前欠) 前大藏権大輔宛	原本自筆	一卷	日 三一	七	八五九	目録、 第一、四五巻	黒川春村 明治一八、一九写	一二二冊の うち四三冊	二五九 一八二	三四一三	八五七、 八五八	
日野資名書状	五・五、宛先不明 不審之処云々	鎌倉期	一卷	日 三五	一〇	八五九	和歌懐紙 二首	室町中期	一卷	谷 四一四	六	八五九	
(裏)阿僧祇問答		原本自筆	一卷	日 三五	一〇	八五九							
日野俊光書状	行幸還御供奉装束ノ事	原本自筆	一卷	日 三一	七	八五九							
		鎌倉期	一卷	日 三一	七	八五九	Das Buch vom Kaiser Franz Joseph I						

Herzig, Max Wien, Budapest und Leipzig 一冊 洋四 三二七 一六三二 八四六七

〔貴重書複製目録〕

書名	複製 頁数	函号	請求 番号
愛知県写真帖 大正二・一	一冊	B八	電子 一九
江川太郎左衛門紀念帖 明治四二	一冊	B一	電子 一九
大島写真帖 大正六・一	二冊	B八	電子 一九
桂紀行 宝曆三・四	一冊	桂 三〇	五三九
神奈川県写真帖 大正二・一〇	一冊	B八	電子 一九
古今各種貨幣影 明治九	一冊	B八	電子 一九
敷島美観 明治三九・八	二冊	B一	電子 一九
司馬温公伝家集	一一冊	四五八	三〇七
春秋経伝集解	一五冊	四〇〇	三〇九
昌徳宮内外写真帖	一冊	B一	電子 一九
諸外国風景写真帖	五冊	B八	電子 一九
スミス風景写真帖	一冊	B八	電子 一九
輔実公記 元禄九・一二	一冊	九 五三七	六一五
竹取物語	一冊	五〇二	五三六
青島攻城戦写真帖 大正三・一〇～一一	二冊	B八	電子 一九
通典 卷四一～九五	一一冊	四〇〇	朱 一九五
唐荆川文編	三〇冊	四〇一	三〇六
難経本義	一冊	四〇三	六〇九
橋本家日記 文化四～明治三八	五二冊	一〇八	六二四
万姓統譜	三六冊	四〇〇	六〇四

万曆疏鈔		三三冊	四〇二	三〇五
文章正宗		一九冊	四〇一	三〇八
北海道歌棄郡写真帖	明治中期	一冊	C一	電子 一九
南支那並北京地方写真帖		二冊	B八 六	電子 一九
靖国神社鎮座五十年記念祭写真帖	大正八・五	一冊	B八 〇〇	電子 一九
横浜市休戦条約成立祝賀会写真帖	大正七	一冊	B八 一九一	電子 一九
陸羽地方第二師団演習写真帖	明治三四・二一	三點	C一 七	電子 一九
六書正義		一二冊	四〇一 三五	三三〇
李太王國葬儀写真帖	大正八・三	一冊	B一 九九	電子 一九
和歌御会次第案		一冊	九 一六四二	四九